



## 認定NPO法人「アムダ」理事長

なり さわ たか こ  
**成澤 貴子**さん(56)

# コネ人

これまでに65カ国・地域で活動してきた国連登録の国際医療ボランティア団体「AMDA」。成澤さんは昨年11月1日、グループの構成団体の一つ、認定NPO法人「アムダ」の理事長に就任した。就任直後の11月8日、フィリピンで大型台風による甚大な被害が発生。AMDAは2日後、第1次ミッションとしてボホール島に医療スタッフを派遣した。以後、現地の

医師会や空軍、NGOなどと連携しながら、12月までに五つの島で医療支援や生活支援を展開した。被害が特に大きかったタクロバン(レイテ島)の状況が報道され、中心地域に支援物資が集まり出すと、AMDAは医療支援が届いていない地域に次々と手を差し伸べていった。きめ細かな支援を実現するために必要なのは、「必ず現地の人にチームに入ってもらうこと」と語る。「日本人だけのチームで行っても、フィットするものではない。一番適切な答えは、現地の人が持っている」

国際ボランティア活動の原点は、1980年代前半、ポル・ポト政権崩壊後の混乱で発生したカンプuchia難民と関わった。戦を繰り返さない教育の必要性を感じ、タイのカオイダン難民キャンプで幼児教育と人材育成を行う団体(CYR)に参加。現場で13カ月間にわたり活動した。AMDAは1984年設立で満30周年を迎える。「ボランティアを体験できる場を提供することもAMDAの使命」と力を込める。昨年10月と今年1月には、東北の被災地で開催された復興イベントの支援に、岡山からバスを出したが、多くの人が喜々として参加した。「きつかけがないだけで、ボランティアをしたい人はたくさんいる」。いま、若い世代が育っていく姿を見るのが何よりもうれしい。

菅波茂AMDAグループ代表に請われ、1993年からAMDA本部(岡山市北区)に勤務。事務局を取り仕切ってきた。岡山県出身。

# ボランティアのきつかけを提供したい